

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和8年8月6日

長崎市立畝刈小学校

学校だより NO. 82

校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～第一学期を振り返り

終業式前に、隙間時間を使って各学級一学期にお世話になった教室やワークスペース、その他の場所を、心を込めて掃除しました。



中には、扇風機の汚れを落としている子供たちも見かけました。ほこりがたまり、とても汚れていました。



スキルタイムには、漢字の学習をする子供たちの姿がありました。一学期の漢字はすべて覚えたでしょうか。



終業式前に、学級でお楽しみ会を開いているところもありました。おそらく自分たちで「一学期がんばったから、みんなで思い出作りをしよう」とかなんとか、アイデアを出したのでしょう。いいことです。



5年生は、8月9日の平和集会へ向けての発表練習を行っている学級もありました。

第一学期も、様々な場面で子供たちの素敵な笑顔や頑張る姿を目にすることができました。第二学期も充実した学校生を送ることができるように、全力で支えてまいります。ご家庭のご理解とご協力をこれまで同様いただきますよう、よろしくお願いいたします。

8月に入り、セミの鳴き声とともに暑い日がまだまだ続いています。今日、8月6日広島原爆の日です。広島へ向けて、犠牲になられた方々へのご冥福を心よりお祈りいたしましょう。

畝刈小学校は、子供が主語・子供が主役

「子供と真ん中」の学校

「豊かな心を持ち、自ら考え行動する子供たち」を支えています。